

令和6年4月24日  
荒川水系渇水調整協議会  
(事務局:関東地方整備局)

## 令和6年度第1回荒川水系渇水調整協議会 (春季定例会)の開催結果について

令和6年4月24日に開催した令和6年度第1回荒川水系渇水調整協議会(春季定例会)の開催結果をお知らせいたします。

### 1. 開催状況

- 日時 : 令和6年4月24日(水) 11:00~12:00  
場所 : Web会議  
構成 : 国土交通省関東地方整備局、農林水産省関東農政局、  
東京都、埼玉県、独立行政法人水資源機構  
目的 : 荒川水系の渇水時における円滑な水需要の調整を図るため

### 2. 開催結果

別紙のとおり

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ  
東京都庁記者クラブ 水資源記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 河川部

電話 : 048-601-3151 (代表) FAX : 048-600-1379

河川環境課 課長 藤原 康宏 (内線 : 3651)

課長補佐 高橋 臣夫 (内線 : 3652)

水政課 水政調整官 井上 和昌 (内線 : 3515)

課長 土田 純 (内線 : 3551)

課長補佐 中山 浩 (内線 : 3557)

## 現状と今後の対応

### (1) 現状

- 降水量（秋ヶ瀬地点上流域平均）の状況
  - 1月の降水量は26mm（平均値に対する割合76%）
  - 2月の降水量は58mm（平均値に対する割合149%）
  - 3月の降水量は124mm（平均値に対する割合175%）
  - 4月23日0時までの累加降水量は57mm（4月の累加降水量の平均値は95mm）
- 荒川4ダムの貯水状況（4月23日0時現在）  
貯水量は同時期の平均貯水量を下回っています。  
貯水量9,157万m<sup>3</sup>、貯水率64%、平均値に対する割合93%

### (2) 今後の見通し

- 気象庁発表の1ヶ月予報（令和6年4月20日から令和6年5月19日までの天候見通し）によると、降水量は「多い」と「平年並」の確率は合わせて70%となっています。
- 荒川4ダムの貯水量は平均値を下回っており、今後は農業用水の利用が開始されるためダムからの放流量が増え、貯水量が減少する時期になります。更に、降雨状況によっては、ダムの貯水量が急激に減少することも考えられます。

### (3) 今後の対応

- 荒川4ダムは、荒川流域の降雨状況、農業用水や都市用水の水利用を十分考慮するとともに、既存施設を広域的かつ効果的に活用し、きめ細かい運用を行っていきます。
- ダム群の貯水量や降水量の状況等の情報提供を引き続き、積極的に行っていきます。
- 荒川水系渇水調整協議会としては、必要に応じ幅広い広報活動を通じて節水の協力を要請していくとともに、取水制限等の調整が必要になった場合には、令和3年12月16日に策定した荒川水系渇水対応タイムラインに基づき関係機関による協議の下、機動的に行っていきます。

## 荒川ダム群等の現状と今後の見通しについて



浦山ダムと秩父さくら湖(令和6年4月19日撮影)

令和6年4月24日  
関東地方整備局

# 1. 荒川4ダム等の現状

## 1) 秋ヶ瀬地点上流域平均降水量の状況（令和6年4月23日0時までの降水量）

《令和5年》

7月の降水量は、平均値190mm（昭和40年～令和4年の58年間の平均）を大幅に下回る25%（47mm）でした。その後も平均値を下回る降水量が半年以上継続していました。

《令和6年》

1月は平均値を下回りましたが、2月、3月は平均値を上回りました。4月の降水量は、23日0時までの累計で平均値（昭和40年～令和5年の59年間の平均）95mmの約60%（57mm）となっています。

（図-1、表-1 参照）

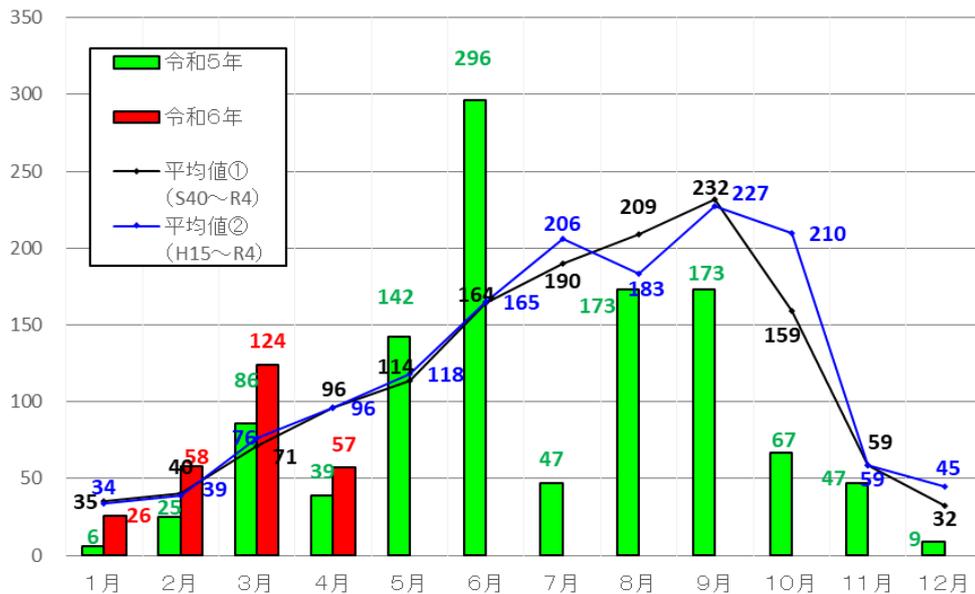


図-1 荒川秋ヶ瀬地点上流域平均降水量（令和6年4月23日0時まで）

表-1 荒川秋ヶ瀬地点上流域平均降水量（令和6年4月23日0時まで）

単位(mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成24年	36	54	93	86	257	217	102	65	245	93	54	33	1,335
平成25年	35	18	37	152	36	172	94	77	238	327	17	46	1,249
平成26年	8	179	51	51	73	512	125	182	125	286	62	28	1,682
平成27年	41	23	48	84	47	192	281	213	322	26	119	28	1,424
平成28年	75	53	74	72	44	119	90	462	247	31	87	60	1,414
平成29年	24	10	73	67	67	70	218	263	138	488	13	7	1,438
平成30年	27	17	160	53	124	118	200	184	340	44	21	24	1,312
令和元年	10	24	97	58	91	239	225	137	166	725	80	29	1,881
令和2年	95	11	105	186	103	221	304	56	261	209	5	3	1,559
令和3年	36	43	110	60	102	140	288	209	144	117	51	66	1,366
令和4年	7	26	65	162	110	159	278	123	233	109	64	25	1,361
平均値① (S40~R4)	35	40	71	96	114	164	190	209	232	159	59	32	1,401
平均値② (H15~R4)	34	39	76	96	118	165	206	183	227	210	59	45	1,458
令和5年	6	25	86	39	142	296	47	173	173	67	47	9	1,110
平均値①に対する割合(%)	17%	63%	121%	41%	125%	180%	25%	83%	75%	42%	80%	28%	79%
平均値③ (S40~R5)	34	39	71	95	114	166	187	209	231	157	59	31	1,393
平均値④ (H16~R5)	32	39	76	94	119	175	199	175	226	210	54	43	1,442
令和6年	26	58	124	57									265
平均値③に対する割合(%)	76%	149%	175%	60%									19%

注) 平均値①、③は各年に対してデータが存在する期間（58ヶ年又は59ヶ年）を平均したもの  
平均値②、④は降水量の変化傾向を確認するために直近20ヶ年を平均したもの

## 2) 荒川4ダムの貯水状況等（令和6年4月23日0時現在）

《令和5年》

7月下旬より河川流量の低減に伴いダムからの補給量が増加しました。8月中旬の台風7号の影響を受けて以降、貯水量は増減を繰り返しながら少しずつ増加しましたが、11月以降は少雨の影響を受け貯水量は徐々に減少しました。

《令和6年》

令和6年に入ってから、貯水量は平均値を下回った状態でしたが、3月下旬から降雨の影響を受けて貯水量は増加し、4月23日0時時点の合計貯水量は、9,157万m<sup>3</sup>（貯水率64%）となっています。

（図-2、表-2 参照）

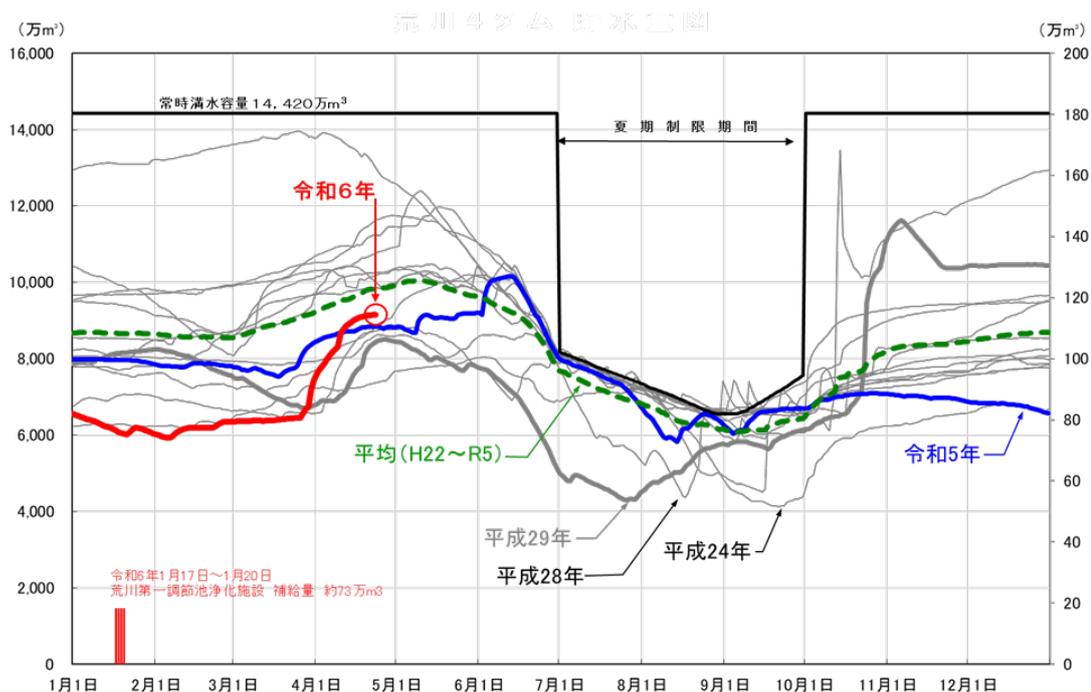


図-2 荒川4ダム貯水量図（令和6年4月23日0時現在）

表-2 荒川4ダム貯水量（令和6年4月23日0時現在）

ダム名	有効容量 (万m <sup>3</sup> )	貯水量 (万m <sup>3</sup> )	貯水率 (%)
二瀬ダム	2,000	1,537	77%
滝沢ダム	5,800	3,511	61%
浦山ダム	5,600	3,078	55%
荒川貯水池	1,020	1,031	101%
4ダム合計	14,420	9,157	64%
4ダム合計の平均値 (平成22年～令和5年)		9,838	(平均値に対して93%)

※有効容量は常時満水容量であり、貯水率は常時満水容量に対する貯水量の割合

## 3) 荒川第一調節池浄化施設の運用状況

令和6年1月17日から1月20日までに約73万m<sup>3</sup>（4日間）の補給をしています。

（図-2 参照）

## 2. 今後の見通し

### (1) 気象予報

令和6年4月18日気象庁発表の関東甲信地方の1か月予報(令和6年4月20日から令和6年5月19日までの見通し)によると、向こう1か月の降水量は「多い」と「平年並」の確率が合わせて70%となっています。

令和6年3月19日気象庁発表の3か月予報(令和6年4月から年6月までの見通し)によると、向こう3か月の降水量は「多い」と「平年並」の確率が合わせて70%となっています。

#### 1か月予報（令和6年4月18日発表）

気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 04/20～05/19	10 10 80
		1週目 04/20～04/26	10 10 80
		2週目 04/27～05/03	10 10 80
		3～4週目 05/04～05/17	10 30 60
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 04/20～05/19	30 30 40
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 04/20～05/19	40 40 20

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

#### 3か月予報（令和6年3月19日発表）

気温、降水量の各階級の確率（%）			
気温	関東甲信地方	04月～06月	10 30 60
		04月	20 30 50
		05月	20 30 50
		06月	20 30 50
降水量	関東甲信地方	04月～06月	30 30 40
		04月	30 30 40
		05月	30 40 30
		06月	30 30 40

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

# 首都圏の主要な河川と水資源開発施設

